

令和 7 年度当初予算案 地域振興計画推進費（中丹広域振興局分）の概要

報道解禁日時の取扱い	
・テレビ・ラジ	2月5日（水）議運終了後
・新聞	同上

令和 7 年 1 月 31 日
京都府中丹広域振興局 地域連携・振興部
企画・連携推進課（TEL:0773-62-2031）

▽予算額

地域振興計画推進費（中丹広域振興局分） 35,400 千円（⑥34,800 千円）

▽概 要

「中丹地域振興計画」に基づき、「子育て環境日本一」、「移住促進」、「食の京都」をはじめとする総合的な視点による地域づくりを進めるため、計画に掲げた地域の将来像の実現に向けて、3分野の具体的施策を推進する事業を計上

また、計画期間の折り返しを迎え、地域課題に新たな視点から取り組むための仕組みづくり、大阪・関西万博を契機とし本庁事業と連動して取り組む中丹地域の情報発信、誘客を推進する事業を計上

- ・地域の将来像：「心つながる田舎の魅力と都市機能の両方を享受し、海・里山・まちを舞台に求める暮らしが実現できる地域」
- ・計画期間：令和 5 年 4 月から令和 9 年 3 月までの 4 年間

1	若者が定着する持続可能な地域づくり事業費	計 15,460 千円
	＜1-①子育て・定着促進＞	
	（1）中丹子育て未来づくり推進事業	1,500 千円
	（2）中丹UIターン促進事業【拡充】	6,000 千円
	＜1-②働く場づくり＞	
	（3）中丹の未来をつなぐ産業創造事業	1,500 千円
	（4）儲かる農林水産業推進事業	4,210 千円
	＜1-③担い手育成＞	
	（5）将来の担い手育成・確保事業	2,000 千円
	（6）外国人人材支援事業【新規】	250 千円
2	絆と交流の地域づくり事業費	計 11,940 千円
	（1）中丹の魅力体験・発信事業【拡充】	6,200 千円
	（2）中丹「食の魅力」発掘・発信事業	1,240 千円
	（3）「大阪・関西万博」中丹地域交流促進事業【拡充】	4,500 千円
3	安心・安全に暮らせる地域づくり事業費	計 1,000 千円
	（1）地域の防災・減災対策支援事業【拡充】	400 千円
	（2）安心して暮らせる環境整備事業	600 千円
4	「地域のみらい」共創プロジェクト事業費【新規】	1,000 千円
5	「中丹OCHA EXPO」開催事業費【新規】	6,000 千円

合計 35,400 千円

令和7年度 当初予算案主要事項説明

中丹広域振興局

事業名	1 若者が定着する持続可能な地域づくり事業費 (①)		
予算額	15,460千円	新規・継続の別	継続
事業内容 〔目的 対象 方法等〕	<p><1-① 子育て、定着促進> (合計7,500千円)</p> <p>▼ 概要</p> <p>若者等が地域に定着し、子どもから高齢者まで生き生きと暮らせる地域づくりに資するため、安心して子育てができる環境整備や、管内外に中丹地域の良さを認識してもらうための情報発信、U I ターン等希望者の掘り起こしや地域とのマッチングによる移住・定住促進に取り組む。</p> <p>▼ 事業内容</p> <p>(1) 中丹子育て未来づくり推進事業 1,500千円 ・子育て家庭を応援する企業や団体等と幅広く連携し、子育てを応援する各取組の共有や団体・企業等との交流会を実施</p> <p>(2) 中丹U I ターン促進事業【拡充】 6,000千円</p> <p>ア 高校生等若者地域就職・定着促進事業 ・地元企業の魅力体感ツアーや保護者向けセミナーの開催及び働く若者の交流の場づくりを提供</p> <p>イ 「移住するなら京都中丹」推進事業 ・管内各市と連携し、主要都市において大規模な移住フェアへ出展するとともに、先輩移住者等のゲストスピーカーとの交流や地域の魅力・情報を提供するセミナーを開催 ・Uターン等新たな移住施策の展開に向け、管内各市や福知山公立大学等と連携し、中丹管内の移住者等へのヒアリングによる定性調査等を実施</p>		
担当部所	地域連携・振興部／健康福祉部／農林商工部		

令和7年度 当初予算案主要事項説明

中丹広域振興局

事業名	1 若者が定着する持続可能な地域づくり事業費 (②)		
予算額	15,460千円	新規・継続の別	継 続
事業内容 (目 的 対 象 方法等)	< 1-② 働く場づくり > (合計 5,710 千円)		
	<p>▼ 概 要</p> <p>地域産業の振興と雇用の促進に資するため、地域中小企業の育成や働く場の創出、人材の確保を図るとともに、マーケットニーズに対応した「儲かる農林水産業」を推進する。</p> <p>▼ 事業内容</p> <p>(3) 中丹の未来をつなぐ産業創造事業 1,500 千円 ・新規事業の創出やビジネスマッチングに向け、管内の中小企業を対象にワークショップやビジネス交流会等の実施</p> <p>(4) 儲かる農林水産業推進事業 4,210 千円</p> <p>ア 「万願寺甘とう」「中丹茶」等生産支援事業 ・万願寺甘とう等の農家の生産性向上、生産基盤安定化を図るため、ICT技術の活用等によるスマート農業の研修会等を開催</p> <p>イ 「丹波くり」振興未来創造事業 ・「丹波くりマイスター」養成講座修了生に対して、更なる技術力・指導力向上と組織的な指導體制の構築を図るため、技術力向上研修や生産者指導実習を実施</p> <p>ウ 循環型林業未来創造事業 ・府内産木材利用の機運醸成を図るため、木造住宅のPRや木製品の販売、木育等の情報を発信するイベントを開催</p>		
担当部所	農林商工部		

令和7年度 当初予算案主要事項説明

中丹広域振興局

事業名	1 若者が定着する持続可能な地域づくり事業費 (③)		
予算額	15,460千円	新規・継続の別	一部新規
事業内容 〔目的 対象 方法等〕	<p><1-③ 担い手育成> (合計2,250千円)</p> <p>▼ 概要</p> <p>建設業や、中丹地域に集積するものづくり産業等の担い手の育成と確保を図るため、小中学生向けの体験学習支援に取り組む。 また、人手不足が深刻化する中、担い手として受け入れが増えている外国人人材に対する日本語学習等の支援を通じ、地域文化等の理解の促進に取り組む。</p> <p>▼ 事業内容</p> <p>(5) 将来の担い手育成・確保事業 2,000千円 ・管内企業や関係機関と連携し、製作体験や建設技術を活用したワークショップ等を通じて、ものづくり産業や建設業等の楽しさが学べ、身近に感じてもらおう小中学生向けイベントを開催</p> <p>(6) 外国人人材支援事業【新規】 250千円 ・外国人人材に対する日本語学習支援に向けた企業研修会や企業内モデルの日本語教室等を関係機関との連携により実施</p>		
担当部所	地域連携・振興部／農林商工部／建設部		

令和7年度 当初予算案主要事項説明

中丹広域振興局

事業名	2 絆と交流の地域づくり事業費		
予算額	11,940千円	新規・継続の別	継 続
事業内容 (目的 対象 方法等)	<p>▼ 概 要</p> <p>地域資源を生かした交流の拡大と関係人口の創出を進めるため、中丹地域の自然や地域文化、特産品等の魅力向上を図るとともに、管内外への発信に取り組み、海・森の京都DMO等とも連携して、地域のファン（応援団）を拡大する。</p> <p>▼ 事業内容</p> <p>(1) 中丹の魅力体験・発信事業【拡充】 6,200千円</p> <ul style="list-style-type: none"> ・まとめサイト「CO-KYOTO(こきょうと)」において、中丹地域の子育て、移住、働き方・暮らし等に加え、農家民宿やジビエなど地域の魅力を掲載したデジタルマップや動画コンテンツなどを整備し、情報発信を充実 ・フェリー利用者の管内周遊につなげるため、船内において、大阪・関西万博におけるお茶や丹波漆等を使用した各取組と連動した体験ワークショップを開催 <p>(2) 中丹「食の魅力」発掘・発信事業 1,240千円</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「京都中丹いちおし商品」の中丹地域外へのPRや販路拡大に向け、福知山公立大学等と連携し、商品の改良やパッケージの更新、都市部での販売イベントや各商談会へ出展等を支援 <p>(3) 「大阪・関西万博」中丹地域交流促進事業【拡充】 4,500千円</p> <ul style="list-style-type: none"> ・大阪・関西万博会場への多くの来場を図るとともに、地域への誘客につなげるため、京都駅等において、万博会場内の関西パビリオンに出展する管内の取組について、関係団体やDMO等と連携した情報発信等を実施 		
担当部所	地域連携・振興部／農林商工部		

令和7年度 当初予算案主要事項説明

中丹広域振興局

事業名	3 安心・安全に暮らせる地域づくり事業費		
予算額	1,000千円	新規・継続の別	継 続
事業内容 〔 目 的 対 象 方 法 等 〕	<p>▼ 概 要</p> <p>地域の災害対応力の強化や安心して暮らせる環境整備に資するため、住民や企業の防災意識の向上、地域の防災について管内各市や大学等との連携強化に取り組む。</p> <p>▼ 事業内容</p> <p>(1) 地域の防災・減災対策支援事業【拡充】 400千円</p> <ul style="list-style-type: none"> ・管内各市と連携し、自主防災組織における水害時避難行動タイムラインの作成を支援するとともに、大規模災害発生に備え、住民や企業の防災意識の向上に向けた勉強会を大学・関係機関等と共に開催 <p>(2) 安心して暮らせる環境整備事業 600千円</p> <ul style="list-style-type: none"> ・クマ誘因物除去の重要性の啓発、センサーカメラを活用した出沒対応や訓練等を実施 ・企業ボランティアによる高齢者等の暮らしの見守り活動や、過疎高齢化が進む集落での共同作業（草刈り、清掃等）参画による農村交流活動を促進 		
担当部所	地域連携・振興部／農林商工部		

令和7年度 当初予算案主要事項説明

中丹広域振興局

事業名	4 「地域の未来」共創プロジェクト事業費		
予算額	1,000千円	新規・継続の別	新規
事業内容 〔目的 対象 方法等〕	<p>▼ 概要</p> <p>中丹地域において検討を深めるべき地域課題について、新たな視点からの課題解決に向け、管内外の大学生や企業等様々な分野の若者による産・学・官連携の仕組みづくりを行う。</p> <p>▼ 事業内容</p> <p>中丹管内及び管外の大学、地域の企業等の若者によるプロジェクトチームを立ち上げ、中丹地域の特産品や伝統産業等の担い手確保、若者定着などの地域課題について、官民が連携した新たな事業スキームの構築を検討する。</p>		
担当部所	地域連携・振興部		

令和7年度 当初予算案主要事項説明

中丹広域振興局

事業名	5 「中丹OCHA EXPO」開催事業費		
予算額	6,000千円	新規・継続の別	新規
事業内容 〔目的 対象 方法等〕	<p>▼ 概要</p> <p>大阪・関西万博の開催を契機とした「きょうとまるごとお茶の博覧会」の取組の一つとして、地域内外に向け中丹地域のお茶の魅力を発信するイベントを開催するとともに、インバウンドも含めた地域への誘客に取り組む。</p> <p>▼ 事業内容</p> <p>(1) 「中丹OCHA EXPO」の開催 管内各市、お茶の関係団体等と連携し、福知山城周辺において中丹地域のお茶の魅力を国内外に発信するイベントを開催</p> <p>(2) イベント開催に合わせた地域への誘客 管内各市やDMO、関係団体等と連携し、京都駅等においてイベント開催に合わせた中丹地域のPRを実施</p>		
担当部所	地域連携・振興部／農林商工部		